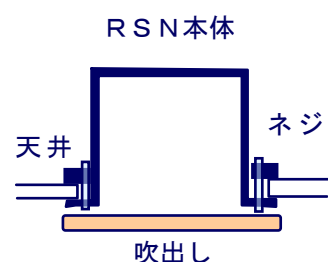


天井埋込型オゾン除菌脱臭システム RSN-150K/200M

不特定の人がいる環境でも安心して除菌できるRSNシステムは、病院や高齢者施設・保育園、駅や公共施設の除菌や悪臭対策だけでなく、レストラン内の消臭や厨房等害虫が気になる場所、カビ臭が気になる部屋等、微量オゾンおよびマイナスイオンで24時間快適な環境に保ちます。

■取付方法

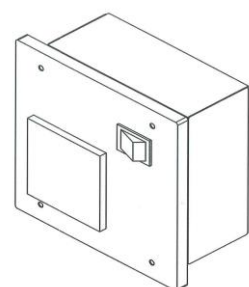
天井ボード挟込



天井吊下



■リスニ製コントロールボックス 外観



W160
H160
D100
1.1Kg

※ デジタルタイマー 24時間設定型 2系統 計50台まで制御可

■150外観



■200M外観



項目	オゾン除菌脱臭機 RSN-150K 仕様	マイナスイオン付加型除菌脱臭機 RSN-200M 仕様
外形寸法	D100×W100×H170mm	D158×W158×H130mm
フェイス寸法・カラー	150×150×10mm アイボリー・ブラック	200×200×10mm アイボリー
マイナスイオン発生量	—	500万個/cc以上(吹出し付近)
オゾン発生量	25mg/h以下	25mg/h以下
オゾン濃度	0.1ppm以下(吹出し付近)	0.1ppm以下(吹出し付近)
消費電力	13W	14W
重量(フェイス含む)	1.1kg	1.5kg
风量	最大 0.52m³/min	最大 0.52m³/min
適用面積	1台あたり 30~40㎡	1台あたり 30~40㎡

●RSN-200M はより消煙効果が高いダブルイオンタイプもございます。 ※各機種とも年1回以上のメンテナンスが必要です。

■製造

株式会社リスニ

243-0033

神奈川県厚木市温水1950

TEL 046-297-0225 FAX 046-297-0226

https://r-s-n.jp/



■取り扱い・お問い合わせ

天井埋込型オゾン除菌脱臭システム RSN-150K/200M

マイナスイオンとオゾンの相乗効果で
部屋全体を除菌して無臭・安心空間に！



JR東日本 某駅 トイレ



某クリニック

RSNシリーズの除菌脱臭のしくみ

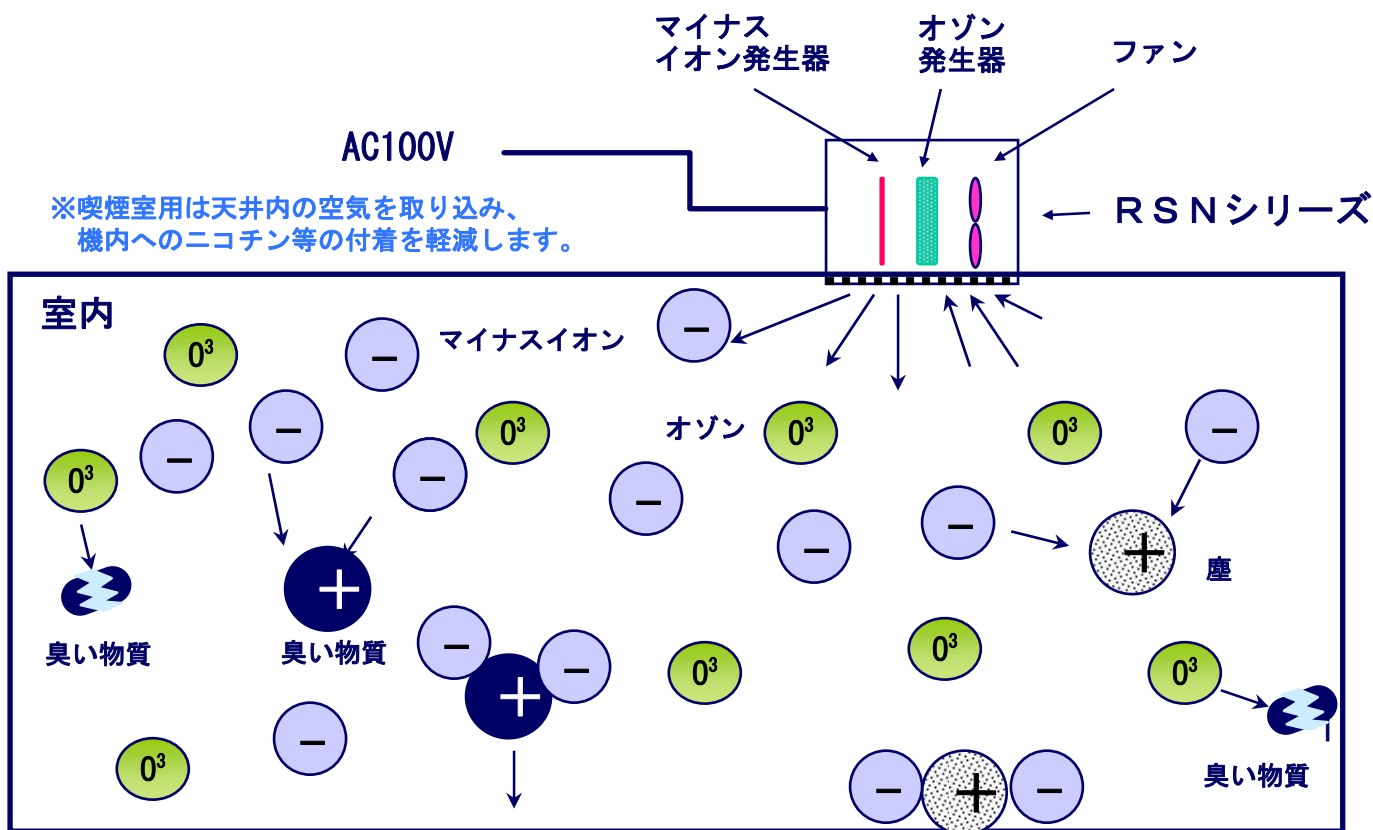
除菌脱臭技術 1

低濃度オゾン^①は空気中だけでなく、天井・壁・床に付着している臭い物質や菌やウイルス等を分解します。

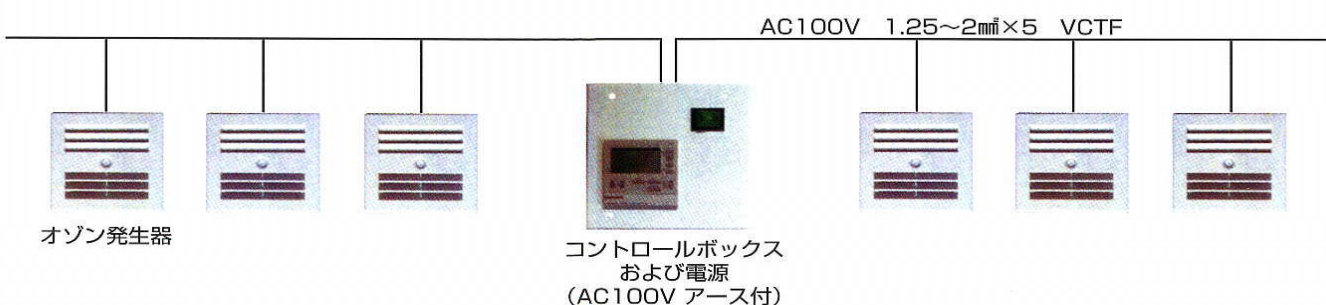
除菌脱臭技術 2

マイナスイオン^②とオゾン^①を併用するとこと相乗効果で室内に浮遊している菌やウイルスを破壊し無害化する除菌・脱臭効果が向上します。

(マイナスイオン発生器付きはRSN-200Mのみですが、RSN-150からもマイナスイオンが発生しています。)



RSNシリーズの構成



※1台のコントロールボックスで50台まで制御可能(台数が少ない場合は、市販のタイマーも使用可)

天井取付型RSNシリーズの特徴

■ マイナスイオンと低濃度オゾンのダブル効果

菌やウイルスの除菌効果はもちろん、臭いの多くは天井・壁・床・カーテン等への付着臭です。天井に設置することで、部屋の隅々にマイナスイオンと低濃度オゾンが行き渡り、除菌脱臭効果を発揮します。

■ 僅かな消費電力

1台当りの消費電力は15W前後。タイマーで自動的に間欠運転するため電気代は1日2円程度です。

■ 本体オールステンレス & 長寿命オゾナイザーの採用

微量オゾンにより、塩ビやプラスチックは劣化してしまうため、本体、部品に可能な限りステンレスを採用。オゾン発生器は長寿命・低ランニングコストで、経費節約にも貢献します。

■ 安全対策

発生する微量オゾンは人体に安全な低濃度を保ちますので安心です。万一異常が起こった場合には、コントロールボックスおよび本体にヒューズを設けた2重安全構造です。

■ 取り付けが容易

本体は小型軽量化され、接続は1本の4芯または3芯配線ですので、天井取り付けスペースも小さく、配線工事はダウンライトの取り付けと同じようなイメージです。また、メンテナンスも容易です。(2011年の東日本大震災では業務用エアコンが天井から落下するなか1台の落下もなく安心です。)

■ マイナスイオンとは

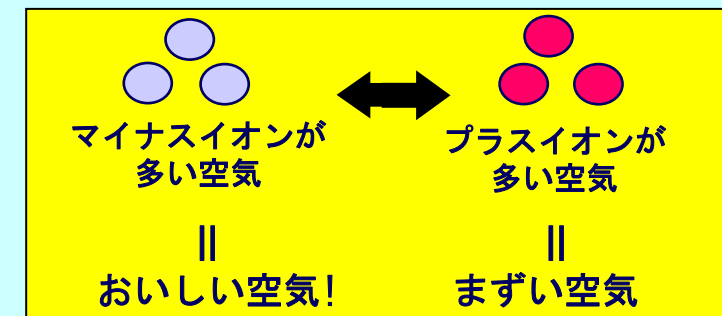
マイナスイオンは、マイナスの電荷をもつ電子が空気中の水分子などにくっついてイオン化したものです。自然界では、森の中や滝の近くなどに多く存在します。

■ マイナスイオンの効果

塵や臭い物質はプラスに帯電して空気中を漂っています。マイナスイオンは塵や臭い物質を集め、空気中から払い落とすことにより、脱臭、空気清浄効果を発揮します。

■ 健康への影響

マイナスイオンを呼吸や皮膚から体内に取り込むことによって、疲労感の軽減、精神安定、呼吸器の機能向上、免疫力向上の効果が期待されます。オゾンとマイナスイオンで除菌効果もあることがわかっています。



■ オゾンとは

酸素原子3個から構成される不安定な分子で、自然界ではフッ素に次ぐ強い酸化力を持っています。

オゾンは自然界にも存在し、紫外線や雷により発生します。

オゾンはその強い酸化力で臭い物質を直接分解して除菌・脱臭します。

脱臭後のオゾンは酸素にもどるので、安全です。

我が国の産業衛生学会許容濃度委員会は、1985年に0.1ppmを労働環境における許容濃度としており、1日8時間、週40時間程度の労働時間中にオゾン暴露濃度の算術平均値がこれ以下であれば、健康上悪影響が見られない濃度としています。

→RSNシリーズから発生するオゾン濃度は吹出し口付近で0.1ppm以下です。

市街地	0.005	ppm
海辺	0.05	ppm
森林	0.1	ppm
オゾン層	10~20	ppm

■ オゾンの除菌効果

CT値 (ppm/min) とは、殺菌・不活性効果を示す指標として国際的に認められている値であり、C = ガス濃度 (ppm) と T = 時間 (min) として、この数値をかけあわせた数値となります。

■ 害虫対策も!

オゾンはゴキブリやダニの繁殖活動に欠かせないフェロモン(他の個体の反応を誘引する分泌物)を強力な酸化作用で分解してしまうため、ゴキブリやダニの繁殖を大幅に減らすことが期待できます。

no	ウイルス・細菌名称	除菌方法	CT値	死滅率	
1	一般細菌	大腸菌	ガス	60	99.99
2		化膿レンサ球菌	ガス	60	100
3		黄色ブドウ球菌	ガス	60	99.98
4	新型インフルエンザH1N1	ガス	18	99.99	
5	新型インフルエンザH5N1	ガス	60	100	
6	ノロウイルス	ガス	72	100	
7	サルモレラ菌	ガス	24	100	